



資格手当拡充・看護師夜勤手当の増額を要求 医療の高度化と夜勤負担の増大に応える改定を

コメディカルの資格手当の拡充と、看護師の交替制勤務者等業務手当（夜勤手当）の上げを、今回の交渉で要求します。

コメディカルは、勤務する病院の特徴により勤務形態が様々です。そのため、都立病院機構全体でコメディカルの労働条件改善を考える時、資格手当の拡充は非常に重要です。

私たちは2回の対策会議、Webアンケートをもとに、12の資格からなる要求案を都立病院労組執行部案として明らかにしました。以降、各支部との議論等を経て、第4回定期大会において12資格の拡充要求案を決定し10月28日からの交渉に入ります。

看護師の交替制勤務者等業務手当は、いわゆる夜勤手当で2交代で1回15,000円が支払われています。この手当の上げを求めます。どの都立病院でも夜勤者の不足に悩まされています。一方で入院患者の高齢化、救急車を断らない等、夜勤の労働密度は上がり負担感は増すばかりです。夜勤者の確保のためにも夜勤手当の上げが必要です。

対象資格	対象職種
術後疼痛管理管理研修修了者	薬剤師
核磁気共鳴専門技術者	診療放射線技師
超音波検査士	臨床検査技師
細胞検査士	
リンパ浮腫療法士	作業療法士
	理学療法士
認定作業療法士	作業療法士
認定理学療法士	理学療法士
臨床ME専門認定士	臨床工学技士
認定歯科衛生士	歯科衛生士
日本公認心理士協会認定専門指導公認心理士	心理職
病態栄養専門管理栄養士	管理栄養士
給食用特殊調理師免許	調理師

新人看護師の計画外配置の実現を

新人看護師を現場の計画数に入れず、2年目以上の看護師で計画数（定数）を充足させる。これが新人看護師計画外配置です。実際に新人は職場に配置され業務につくのですが計画外（定数外）という扱いになります。医療安全やリアリティーショック緩和の点から、新人が夜勤に入る時期が遅くなっています。2人の新人が配属され半年間夜勤に入らないと、10人のスタッフが月5回以上の夜勤を行うことになります。



大事な新人をゆっくり確実に育てるためにも、新人の計画外配置は必要なのです。

発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は? いますぐチェック ➡



LINE@ 都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です

